CLOSE UP!

「理想だけを語る夢想家でも、課題ばかりを追及する現実主義者でもなく、理想と現実をつなぐ筋道を示すコンサルタントとして、お客様の力になりたいのです」

対談記事 ▸▸ 039p

株式会社 コンサルティング ZERO

コンサルタント **松本 和義**

Guidelines for business

業界では若手とされる35歳ながら、コンサルタントとして会社の管理職、役員、取締役と様々な立場を経験してきた（株）コンサルティングZEROの松本社長。「人が育つ環境を育てる」というノウハウに裏打ちされた確かなコンサルティングと誠実な姿勢が評判を呼び、依頼者からの高いリピート率を実現している。特別な資格が不要で、「経営経験のない経営コンサル」が存在しうることが業界に対する顧客の不信感に繋がっていると考える社長は今後、「コンサルタントを育てるコンサルタント」としても活動していくことを誓ってくれた。

悩みを緩和し道を照らす Interview スペシャリスト

ZERO

株式会社 コンサルティング ZERO

〒141-0022
東京都品川区東五反田 4-5-1 303
TEL 03-4570-0767 / FAX 03-6862-6169
URL http://www.cst-zero.com

Company data

コンサルタント
松本 和義

埼玉県出身。京セラコミュニケーションシステム（株）に入社し、人材開発コンサルティングに携わる。その後（株）フェイス総合研究所へ移り、29 歳で取締役社長に就任。コンサルタントとしてのキャリアを十分に積み、満を持して（株）コンサルティング ZERO を設立した。

Personal data

“ゼロ”から見直す組織づくりで理想と現実をつなぐ筋道を示す

矢部　松本社長はコンサルタントとしての豊富なキャリアをお持ちだとお聞きしました。まずは、御社の特長や強みからお伺いできますか？

松本　私は複数の会社で人材開発・組織開発コンサルティングのノウハウを学び、そのなかで新入社員から管理職、役員、2 代目経営者、創業者など様々な立場を経験してきました。それぞれの立場上の悩みをしっかり理解し、自分の経験とオーバーラップさせながらお話させて頂けるというのが当社の強みですね。また、現在 35 歳である私はこの業界では若手の部類に入るのですが、管理職の方たちも私と同世代でいらっしゃることが多いので、差のない目線でお話できるというのも 1 つの特長であると考えています。

矢部　あまりに年上の方とお話するとなると、依頼者も緊張してしまって本音で話せない、ということもあるでしょうからね。では、実際のコンサルティングの流れについても教えてください。

松本　当社では「人が育つ会社に生まれ変わる」というコンセプトのもと、当たり前のことを当たり前にできるようにする“凡事徹底”から、組織で共有すべき理念（クレド）の構築、そしてそれを浸透させる仕組みづくりのコンサルティングを手がけています。その際に気をつけているのが、理想と現実のバランスを取ることです。どれほど大きな理想を持っていてもそれが夢物語では意味がありませんし、逆に現実志向を突き詰めて課題ばかりを追及していても未来の芽を摘んでしまいます。まずは経営者様に理想を持って頂き、それを確実に実現するための筋道を示すのが、私の仕事なのです。

矢部　それだけ論理的なノウハウをお持ちであれば、依頼者にとっても頼もしい限りだと思います。

松本　ありがとうございます。依頼者様のなかには、社内では相談できない悩み事を抱えていらっしゃる方も多いでしょうから、実際の相談の場以外にも会社の営業会議や食事会に出向かせて頂き、程よい距離感を保ちながら依頼者様と本音で語り合える環境づくりに努めています。また社員アンケートも簡易的な“yes / no”で済ませるのではなく、例えば 50 人の会社であれば可能な限り 50 人全員にインタビューをして一人ひとりの悩みを直にお聞きしているんですよ。

矢部　本当に誠実な姿勢を大切にしていらっしゃるんですね。感服致しました。

松本　コンサルタントには特別な資格は必要ありません。極端に言えば「経営経験のない人の経営コンサルティング」や「人材育成をしたことのない人が書く育成本」も存在しうるのです。そのため、残念ながらこの業界に対して不信感を抱いていらっしゃる方も少なくはないでしょう。誠実なコンサルタントが報われるように、まずは私自身がモデルとなるコンサルティングを手がけ、いずれは「コンサルタントを育成するコンサルタント」として、企業様だけでなく業界全体も盛り上げていきたいですね。

Guest Comment
矢部 美穂（女優）

こちらのホームページを拝見させて頂きましたが、コンサルティングの内容や流れが素人の私でもよく理解できるほど非常に丁寧に、分かりやすく掲載されていました。ご自身のノウハウを講演会やメルマガなどでも積極的に発信していらっしゃるそうで、誠意と熱意にあふれる松本社長の活躍が心から楽しみになりました。